一　般　質　問　通　告　書

令和８年第３回定例会

順番	議席番号	氏　　名	発　言　事　項	要　　旨	答弁を求める者
６	２	川　畑　二　美	１　災害時の避難所となる学校体育館の環境整備について	⑴　市内小中学校体育館の空調設備の整備状況と今後の整備計画は。国の補助制度を活用し、低コスト・短工期の整備を進める考えはないか。	教　育　長
				⑵　体育館トイレの洋式化率とバリアフリートイレの設置状況は。	教　育　長
				⑶　大規模災害で長期間断水した場合の飲用水・生活用水の確保計画はあるか。 あれば、その内容は。	市　　　長
				⑷　車いす利用者など、障害のある方が体育館で避難生活を送ることができる環境になっているか。	市　　　長
			２　中央公民館鶴見分館へのエレベーター設置について	中央公民館鶴見分館は急勾配の階段となっており、足の不自由な方などが利用しにくい。エレベーターを設置する考えはないか、再度伺う。	教　育　長
			３　高齢者保健福祉計画と介護保険料について	⑴　介護保険基金の現在高はいくらか。また、阿久根市第９期高齢者保健福祉計画期間中の取崩し額と期末の残高見込みはいくらか。	市　　　長
				⑵　基金としてどの程度の額を残しておく必要があると考えているのか。また、その根拠を示せ。	市　　　長
				⑶　阿久根市第10期高齢者保健福祉計画の策定に当たり、基金を活用して介護保険料を引き下げる考えはないか。	市　　　長
			４　本市の生活保護の実態について	⑴　直近５年間の生活保護受給世帯数、人数、保護率及び県内19市における本市の位置を伺う。	市　　　長
				⑵　令和８年９月１日現在の生活保護世帯について、高齢者世帯	市　　　長

				数、母子世帯数、障がい者世帯数、傷病者世帯数及びその他世帯数を伺う。	
				⑶　直近５年間の生活保護の相談件数、申請件数、保護開始件数、却下件数、取下げ件数及び廃止件数を伺う。	市　　長
				⑷　本市の生活保護率が県平均を下回っている要因をどのように分析しているか。生活保護を必要としながら制度を利用できていない市民がいる可能性はないか。	市　　長
			5　最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付について	⑴　本市における追加給付の対象者数、給付総額及び給付スケジュールを伺う。	市　　長
				⑵　過去に生活保護を受けていた方で、対象となる方の把握及び手続の周知方法について伺う。	市　　長
			6　「生活保護は権利」とする行政姿勢について	⑴　憲法第25条及び生活保護法第２条に基づき、生活保護を利用することは国民の権利であり、恩恵ではないとの認識でよいか、市の見解を伺う。	市　　長
				⑵　生活保護の申請意思を示した市民には、速やかに申請書を交付し、申請を受理することを窓口で徹底しているか。	市　　長
				⑶　扶養義務者への照会は申請の要件ではなく、持ち家や自動車の保有だけを理由に申請を拒むことはできないことを、相談窓口で徹底しているか。	市　　長
				⑷　市のホームページや制度案内に「生活保護の申請は国民の権利」である旨を明記し、必要な人に積極的な周知を行う考えはないか。	市　　長
7	12	山　田　　　勝	1　寺島宗則記念館について	⑴　令和８年第１回定例会の一般質問において、寺島宗則記念館で売主から寄託された位牌の保管の状況について伺ったが、その後の経過を示せ。	市　　長

				⑵　寄託されたものを今後も寺島宗則記念館で保管することが適切と考えるか。	市　　　長
				⑶　位牌を売主に返還してほしいという市民の声もあるが、市としてどう考えるか。	市　　　長
				⑷　今後は、この位牌をどのように取り扱うつもりか。	市　　　長
			2　阿久根市の保有する泉源の利活用について	阿久根市の宝である「阿久根温泉」について、令和８年第１回定例会では市民から陳情も出され、議会は採択した。今後はどのように利活用を進めていくのか。	市　　　長
			3　阿久根市の財政運営について	⑴　現在、市が積み立てている基金の種類と合計額を示せ。	市　　　長
				⑵　消滅可能性自治体から脱却するためには、国の事業を研究し、積極財政を行うことで市全体を活性化すべきと考えるが、そのような考えや計画はないか。	市　　　長